



公明党議員団 江口 清二郎

質疑項目

○未利用地の有効活用について

○システム構築事業者等の選定について

○子育て支援について

ほか

犬と共生ができる街

○19年度、区はペットに関するアンケート調査を実施すると同時に、ペットとの共生を考える懇談会を...



自由民主党議員団 伊東 しんすけ

質疑項目

○地域センターの(仮称)区民活動センターへの転換について

○防災対策について

○住民基本情報システムの再構築と将来対応について

○都市基盤施設と都区財政調整制度について

○その他

(仮称)区民活動センター

○(仮称)区民活動センターの設置条例に必要な項目は何か。

○開館時間、使用条件、

費を計上した他は、施設全体の配置や活用のあり方などを踏まえ、可能な対策を検討していきたい。

○7月に予定される認可保育園分園開設を、旧東中野保育園を修理することで5月に前倒しはできないか。

○要件を充たす運営事業者の選定や、備品購入など、前倒しは難しい状況だが、可能なかぎり努力したい。

○学校再編と小中一貫校

○学校再編と同時に、校舎一体型の小中一貫校をつくる方向で決定すべきでは。

○選択肢としての可能性を除外せず、幅広い検討を行う必要があると考える。

防災対策

○21年度に導入される緊急地震速報システムとは。

○本庁舎、学校施設に導入するシステムで、施設内放送設備に接続し、速報を提供するものである。

○防災資機材の配備計画に、地域防災会へ無線を配備していく予定はあるか。

○役に立つことは認識しているが、現時点では考えていない。

○特別区交付金

○特別区交付金の景気動向による影響は。

○原資となる調整三税のうち、法人収益減により市



無所属 むとつ 有子

質疑項目

○中野区耐震改修促進計画の進捗状況について

○子どもショートステイ事業について

○樹木・樹林・生け垣の保護と助成制度について

ほか

○石神井学園は通学通園に不便だ。阿佐谷に受け入れ可能施設がある。区内母子寮を活用しつつ、区に近い施設に変更すべきでは。

○緊急やむを得ない事由があった場合は、施設と協



無所属 近藤 さえ子

○区民が誇れる中野区の行政施策について

○公教育の充実について

○ネズミの駆除について

○区民が誇れる行政施策

○にぎわいネットワーク

○町村民税法人分は、約19%の減少を見込んでいる。

○特別区交付金の道路橋梁費の額と、実際に道路・橋梁の維持などに費やした額との差額、7億円は何か。

○単年度ごとに行う都区協議により、単価の改正と加算があったことによる。

○交付金を一般財源に平

○財源変動の調整は財政運営の重要な課題である。

○道路・公園に関する基金を活用しながら財政需要に対応していきたい。



無所属 林 まさみ

質疑項目

○政策研究機構について

○学校教育について

○特別支援教育

○巡回指導員を3から4に増やし、子どものLDなどの把握に努めているが、教育に対する指導はどうか。

○特別支援教育は、一人ひとりの教育ニーズの把握、持てる能力の向上、学習上の困難克服を目的としてい

る。巡回指導員は、学校を巡回することで、気になる子どもの特徴や、そのための指導方法を助言している。

○LD、ADHDなど発達のな問題に関する相談は、前年度585件も寄せられた。区の今後の対応は。

○巡回相談などにより、個別に細かく指導するため、さまざま手立てをこれからも考えていく。

低いように思えるがどうか。

○将来を見据えた取り組みで短期的成果は出にくい。

○区民が誇れる施策を積み重ねていくべきでは。

○基本構想に描く中野のまちの将来像の実現に向け、誇らしいと思える計画づくりに取り組んでいく。



無所属 いながき じゅんじ

○中野駅周辺まちづくりについて

○中野駅周辺の遊び場整備

○子どもの遊び場不足、運動能力の低下は深刻だ。子どもを安心して思い切り遊ばせられる場所が、区内にもっと必要なのは。

○公園などのほか、自宅から通いやすい場所に子育て広場を整備していく。

○中野駅周辺の再開発に合わせて、休日でも親子で

虚礼等廃止の主な事項

- 時候の挨拶状の送付 ●病気等に見舞における金品等の贈与 ●中元等の贈答 ●新聞、雑誌、名簿、掲示板等への広告 ●慶事、弔事についての廃止事項 ●各種行事・各種団体に対する寄付・カンパ、祝儀、祝電、金品等の贈与等 ① 祝儀、香典、供花の贈与 ② 祝電及び弔電等の発送

本人または配偶者が出席する場合は、会費相当額を限度とする。

中野区議会は、虚礼等の廃止を決議しています

- 贈らない 求めない 受け取らない

